

# 事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	36912	
事業名	学校施設耐震補強費						
評価担当課	所属名	教)生涯学習部 学校施設課					
	課長名	加藤	担当者名	伊藤	電話番号	011-211-3832	
施策名	主	都市基盤の維持・保全と防災力の強化					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	● 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	耐震性能の低い学校施設について、安全性を確保するために構造体の耐震補強工事及び設計を実施する。				
		長期	耐震性能の低い学校施設について、災害時における児童生徒等の安全及び避難所としての安全性を確保する。				
	取組内容	Is値0.7未満の学校施設について、耐震補強工事を行う。					
	実施結果	幌南小、みどり小、福住小、西野第二小、手稲山口小、富丘小、白楊小、新琴似緑小、北都小、藤の沢小、福井野小、八条中の12校耐震補強工事完了					
事業実施における工夫点	なし						
対象者	児童生徒等			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律、地震防災対策特別措置法、建築物の耐震改修の促進に関する法律						
他都市の状況	文部科学省による令和4年4月1日現在の耐震改修状況調査では、小中学校の耐震化率(非木造)は全国平均で99.7%となっている。						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	12,143	756,000	745,513	0
うち特定財源	871	416,512	554,473	0
人工	1.0	1.0	1.0	0.0
人件費	7,200	7,200	7,200	0
計(事業費+人件費)	19,343	763,200	752,713	0
事業費の内訳	令和3年度決算	・耐震改修工事(小学校11校、中学校1校) 745,513千円		
	令和4年度予算	なし		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	耐震補強工事完了校数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	0	12	12	0	
活動指標2	指標名	天井落下対策完了校数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	0	0	0	0	
成果指標1	指標名	小中学校耐震化率(%)			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	98.00%	99.00%	99.00%	100%	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	耐震性能の低い学校施設の耐震補強を行うことにより、児童生徒等の安全及び避難所としての安全性を確保することができた。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	耐震性能の低い学校施設について、対策必要箇所の改善を目的として必要な範囲で耐震補強を行っており、事業規模は適切であると考ええる。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	耐震性能の低い学校施設について、工事实施の前年度に設計を行ったうえで改修内容を決定しており、事業手法は適切であると考ええる。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	耐震性能の低い学校施設の耐震補強を行うことにより、児童生徒等の安全及び避難所としての安全性を確保することができたことから、対象者のニーズに応えているものと考ええる。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外    市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映				
今後の改善点	なし				
前回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0 千円	
今回の評価	● A    ○ B    ○ C    ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	耐震性能の低い学校施設の耐震補強を実施することにより、災害時における児童生徒等の安全及び避難所としての安全性を確保することができたため。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持    ● 休止・廃止 耐震補強工事は令和3年度を以て、完了したため。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持    ● 縮小 <input type="checkbox"/> その他 耐震補強工事は令和3年度を以て、完了したため。		見直し効果額	0 千円